

指定管理者管理運営状況評価

評価対象施設	こども動物自然公園
指定管理者	公益財団法人 埼玉県公園緑地協会
評価対象年度	令和4年度
施設所管課所	営繕・公園事務所

評価項目	細項目	評価	コメント
利用者の平等な都市公園の利用の確保	平等利用の確保	A	・施設の供用時間、利用料金について、料金徴収窓口に見やすく掲示している。 ・障害者等の減免対象者について、適切に表示している。
	利用料金の適切・公平な徴収	A	・利用料金は、公平に正しく徴収されている。
	苦情・要望等への適切な対応	A	・ご意見箱を設置して利用者のニーズの把握を行い、サービスの向上に努めた。 ・今年度はお客様の要望により以下の取り組みを行った。 ・中央売店授乳室に「使用済み紙おむつ処理機」及び「空気清浄機」を設置、レストランがゼボ授乳室の給湯器を高温仕様に変更。
関係する法令等を遵守した適正な都市公園の運営	法令等の遵守	B	・条例に定める禁止事項の遵守を利用者に指導するとともに、公園独自の禁止事項を設け、併せて看板・掲示等により利用者にわかり易く周知を図った。 ・建築基準法に基づく特定建築物・設備に係る定期点検について未実施。
	適切な各種手続	A	・公園マニュアルに基づく諸手続きを適切に実施した。
都市公園の設置目的を効果的に達成した効率的運営	管理目標の達成	A	・管理目標5項目のうち4項目は達成された。
	事業の実施	A	・繁忙期の4月29日(金)から5月1日(日)、5月3日(火)から5日(木)については、混雑緩和(密防止)のため営業時間を変更し、午前9時から午後6時まで開園した。 ・ナイトズー開催のため8月20日(土)、21日(日)、27日(土)、28日(日)については、営業時間を午後9時00分まで延長した。
	安全性の確保	B	・公園施設点検シートを活用して適切に点検を実施しているが、修繕措置が必要な箇所がみられる。
	防災等適切な管理の履行	A	・危機管理マニュアルにより適正な対応が取れるよう職員に周知を図り、消防訓練及び防災訓練を実施した。 ・12月17日、深谷市の養鶏場で鳥インフルエンザが発生したため、鳥インフル対応マニュアルに基づき「レベル5」の対応を行った。
指定管理業務を行う経営基盤	収支の適正な管理	A	・料金計算システムにより、的確な料金計算を実現している。
	事業計画との整合性	A	・指定管理業務以外への支出は見られなかった。 ・必要な保険(施設賠償責任保険)に加入している。
その他	個人情報の適切な管理	A	・(一財)日本情報処理開発協会が認定する「プライバシーマーク」を取得するなど、利用者登録に係る情報等を適切に取り扱っている。
	県内中小企業、環境及び障害者雇用等への配慮	A	・県内中小企業を優先的に発注先とし、県内業者では対応できない特殊な物件以外は、県内中小企業に発注した。 ・動物の排泄物を園内施設で堆肥化し、農家等に有償頒布した。(53件配布) ・障害者雇用1名。
総合評価		B	

特記事項	特に評価すべき点	<ul style="list-style-type: none"> ・7月12日(火)夜に発生した鳩山町周辺の集中豪雨の影響による土砂流出、土砂崩れ等により7月13日(水)～7月15日(金)は臨時休園としたが(クロスカントリーコース・散策路は年7月13日(水)のみ休止。)、被害復旧作業について速やかに対応し、利用者への影響を最小限にとどめた。 ・展示が継続的に行うことができるよう、公益社団法人日本動物園水族館協会加盟園館と協力し、ペアリング可能な個体の導入を行った(コアラ、ベネットアカクビワラビー、ミナミコアリクイ、サイチョウなど。)
	次年度に向けて改善が望まれる点	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化施設の計画的な修繕を今後行っていく必要がある。